

あうるすぽっとで11月に上演するみんなのシリーズ第四弾『能でよむ〜漱石と八雲〜』に関連して、公演をより楽しむための講座を開催します。

能でよむ=能のメソッドを使う、能の視点で考える…
というのはどういうことなの
のでしょうか？

能のメソッドを使って作品
創りを行う安田登さんから、創作活動をはじめた
キッカケを交えながらお話し
いただき、みなさんと一緒
に謡ったり、語ったりし
ながら『能でよむ〜漱石と
八雲〜』を楽しむヒントを
お教えします。

みんなのシリーズ第四弾
『能でよむ〜漱石と八雲〜』

明治時代を代表する二人の文豪、夏目漱石
と小泉八雲の奇妙な縁を"能"と
"怪談"をキーワードに読み解きます。
2019年11月9日(土) 14:00

10日(日) 14:00 ★観劇サポート付き公演

出演：安田 登 玉川奈々福 塩高和之
聞き手：木ノ下裕一
詳しくはあうるすぽっとHPまで

現代の文章に 応用して 語る方法

能でよむワキの語りを

舞台芸術講座
みんなのシリーズ第四弾『能でよむ〜漱石と八雲〜』関連講座



講師：安田 登 (下掛宝生流能楽師)

1956年千葉県生まれ。高校時代、麻雀をきっかけに甲骨文字と中国古代哲学への関心に目覚める。高校教師時代に能と出会う。ワキ方の重鎮、鎗木岑男師の謡に衝撃を受け、27歳で入門。現在は、能楽師のワキ方として国内外を問わず活躍し、能のメソッドを使った作品の創作、演出、出演などを行うかたわら、「論語」などを学ぶ寺子屋「遊学塾」を、東京を中心に全国各地で開催。日本と中国の古典の“身体性”を読み直す試みにも継続して取り組んでいる。『能——650年続いた仕掛けとは』(新潮新書)、『異界を旅する能』(ちくま文庫)、『身体感覚で「論語」を読みなおす。』(新潮文庫)など著書多数。

10月9日(水)

19:00~20:30 ※受付開始は30分前を予定

会場：あうるすぽっと 3階 会議室

料金：500円

定員：35名 (先着順・要事前申し込み)

ご予約：あうるすぽっとホームページ

<https://www.owlspot.jp/> よりお申込みください